

平成30年度

「高次脳機能障害」

理解のための講演会



「高次脳機能障害」について学んでみませんか？

病気や事故などで脳が損傷されると、思考・記憶・判断・感情などの認知機能に障害が残る場合があります。それを『高次脳機能障害』といいます。
どの症状がどの程度あるかは人によって様々で、見た目からはわかりにくいいため、誤解されることも多く、周囲の正しい理解と支援を必要としています。

参加料

無料

〔日時〕 平成30年11月3日(土・祝) 午後1時半～4時半
(受付 午後1時～)

〔会場〕 ハートピアかごしま1階 多目的ホール
(鹿児島市小野1丁目1-1)

〔対象〕 一般県民、高次脳機能障害者の相談・支援にあたる関係職員等
(180名)

※会場は駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください

プログラム

★講演「『高次脳機能障害』とは」

講師 鹿児島県精神保健福祉センター 所長 竹之内 薫

★講演

「高次脳機能障害の夫とともに～本人に居場所、介護者に支え～」

講師 イラストレーター 柴本 礼 先生

【講師：柴本礼氏】2004年夫がくも膜下出血で倒れ、高次脳機能障害者となる。夫のリハビリ、社会復帰を支えた後、高次脳機能障害者である夫との生活を描いた「日々コウジ中」「続・日々コウジ中」を出版。現在全国各地で高次脳機能障害について講演を行っている。

参加ご希望の際は、下記にお申し込みください(10月18日まで)

鹿児島県高次脳機能障害者支援センター
(鹿児島県精神保健福祉センター)

お申込み
お問い合わせ

TEL 099-228-9568 (平日:9:00~16:00)

住所 鹿児島市小野1丁目1-1(ハートピアかごしま2階)